

2020年4月6日

マスクの寄贈について

大学院総合文化研究科長・教養学部長
太田邦史

2020年4月3日、一般社団法人日本浙江総商会より本研究科に3000枚のマスクをご寄贈いただきました。「山川と風雨を輪に春霞」という創作俳句が添えられており、本研究科の国際交流に対する力強いエールを頂戴したとたいへんありがたく思っております。日本浙江総商会の皆さまならびに関係者の皆さま方に対して、心からの感謝の意を表します。ご寄贈くださったマスクは、本研究科において最も必要とされているところにおいて大切に使用させていただきます。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックは、わたしたちに、国や立場のちがいや、さまざまな諍いを超えて協力し合うことを迫っています。中国の故事に「同舟共済」とあるとおり、宇宙船地球号に乗るわたしたち人類が、共に智慧を出し合ってこの困難を克服しなければなりません。全世界の人々がともに助けあうことができれば、この災難の去ったあとには、ひとりひとりが互いをみとめあう新しい共生の社会が生まれるにちがいありません。

そうなることを望みながら、国際的に開かれた多様で包摂的なこの駒場キャンパスをよりよいものにしていくことが、この新学期早々に届けられた温かい善意に報いるわたしたちの務めであると信じ、思いを新たに、キャンパス内外のすべての皆さまと共に、この荒波を乗り越えていきたいと願っております。